



これからの時代に自治体職員をどう生きるか 山形市職員 後藤好邦さんのオンリーワン研修を行います

生駒市は、1月17日(金)に山形市職員の後藤好邦さんによる「オンリーワン研修」を行います。

後藤さんは1994年に山形市役所に入庁。現在は同市企画調整課課長補佐として市の総合計画の策定や進行管理、仙台市との連携、移住定住等を担当されています。

また、発起人の一人として「東北まちづくりオフサイトミーティング」を2009年に立ち上げ、人・組織・地域などを繋ぎ、東北、そして日本を元気にするための活動を実践されています。

2015年からは、地方自治の情報誌「月刊ガバナンス」にて「後藤式」知域に飛び出す公務員ライフの連載を継続中で、今年10月には初の著書となる「自治体職員をどう生きるか」を出版されました。

今回は、これからの時代の自治体職員としての働き方や地域との関わり方など、様々な経験を踏まえて幅広い視野からお話しいたします。

なお、研修は無料でどなたでも参加できます。



山形市職員 後藤 好邦さん

■ 開催概要

- ◇ 日 時 1月17日(金) 17:45~19:15
- ◇ 場 所 生駒市役所 4階 大会議室 (生駒市東新町 8-38)
- ◇ 対 象 生駒市職員、生駒市民、他自治体職員など(50人程度の参加を予定)
- ◇ テ ー マ 「自治体職員をどう生きるか」
- ◇ 参 加 費 無料
- ◇ 参加申込 申込フォームからお申込みください。 <https://forms.gle/WG2iJ72yo6bKzjBt7>

※講演終了後、19:45頃から生駒駅周辺で懇親会を予定しています。

懇親会にも参加される方は申込フォームでその旨を選択してください。

■ オンリーワン研修とは

市民や大学、企業、事業者とともにアイデアを出し合いながら、前例にとらわれない事業を企画・立案できる職員を育成する目的で、平成28年度から実施しています。地方創生の時代に地方公務員に必要なスキルや考え方、仕事への姿勢や地域との関係などについて話を聞くことで、各職員が気づきやヒントを得て視点を変換させ、モチベーションと仕事の質の向上につなげることを目指しています。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市人事課 (課長 鋤田、課長補佐 上野) ☎0743-74-1111(内線 241、242)